

平成 30 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ講座 II 准教授
氏名 Name	BERTELLI Giulio Antonio
専門分野 Academic Field	日伊交流史研究

主たる研究テーマ Principal Research Subject	未刊史料を中心とした幕末・明治初期の日伊交流史研究
<p>本年度は、幕末・明治初期における日伊交流史を中心とした学術専門書の作成を継続しながら、イタリアと日本で新たな未刊史料を収集でき、以下の成果を収めることができた。</p> <p>①イタリアで刊行された一般著書 <i>Riflessioni sul Giappone antico e moderno III</i>, Paolo Villani et al., Aracne Editrice, ISBN 978882551465, 2018 年 07 月 (共著) において、「Il giornale di un viaggio nel nord del Giappone di Giacomo Farfara」(ジャーコモ・ファルファラの日本北部における旅行日誌) というイタリア語による学術論文を掲載しました。以下のウェブサイトからこの出版物をダウンロードできる。http://www.aistugia.it/1/upload/9788825514650.pdf</p> <p>②イタリア・ピエモンテ州にあるラッコネージ村(ラッコネージ城)において 2018 年 9 月 14 日～11 月 20 日に開催された展示会 <i>SETA - Il filo d'oro che unì il Piemonte al Giappone</i> (絹～ピエモンテと日本を結んだ黄金の糸) の学術委員・出品者として活動する傍ら、開会イベントとして日伊外交・貿易関係の暁を浮き彫りにした口頭発表 <i>Italiani ai confini del mondo - Diplomatici, commercianti e ufficiali della Regia Marina in Giappone prima e dopo la restaurazione Meiji</i> (世界の果てにいたるイタリア人—明治維新前後に来日した外交官、商人、王国海軍将校) を行った。また、この展示会のカタログ (<i>SETA - Il filo d'oro che unì il Piemonte al Giappone</i> - ISBN 9788836641215) の編集・執筆活動に協力した。</p> <p>③1873 (明治 6) 年にイタリア王族と共に来日した際にイタリア海軍将校カミッロ・カンディアーニ (Camillo Candiani) の書簡が末裔の Giovanni Riccardi Candiani 編で...<i>alla corte imperiale giapponese - Resoconto del viaggio della regia pirofregata Giuseppe Garibaldi, 1872-1874</i> (ISBN 9788882622800) という題名でイタリアで書籍として刊行された。その際、書簡本文の監修、序文そして日本とその文化および幕末・明治史に関する脚注の執筆を担当させていただいた。</p> <p>④2019 年 2 月 15 日に吉川弘文館によって刊行された学術専門書『幕末維新期の日本と世界 一外交経験と相互意識一』(友田昌宏編、ISBN 9784642038836) において、論文「初代駐日イタリア公使夫人の明治二年日本内地紀行—未公開手稿とスケッチアルバムの分析から」を第 2 部、第三章 (167-195 ページ) として掲載した。</p> <p>⑤2018 年 10 月 11-13 日にアメリカ共和国・ニューヨークにある Stony Brook University において開催された国際シンポジウム <i>Italy and East Asia: Exchanges and Parallels</i> に際して、<i>IT-ALIENS in Meiji Japan: Italians Discovering Japanese Language in the Early Meiji Era</i> という研究発表 (英語) を行いました。</p> <p>⑥2018 年 12 月 18-20 日にイスラエル・テル＝アビブ大学において開催された国際シンポジウム <i>The West in Japanese Imagination / Japan in Western Imagination: 150 Years to the Meiji Restoration</i> に際して、<i>The Meiji Restoration through the eyes of a western woman</i> という研究発表 (英語) を行いました。</p> <p>⑦研究活動を行う傍ら、語学 (イタリア語学) 教育活動の成果として、同研究科准教授の菊池正和先生と共に語学教科書『世界の言語シリーズ 13 イタリア語』(大阪大学出版会、2019 年 3 月 31 日発刊、本文 400 ページ、別冊 55 ページ) も挙げられる。来年度 1 年生向けの文法の授業 (イタリア語 1,2) において採用する予定である。</p> <p>⑧その他の活動として、2019 年 3 月 21 日にみのお市民活動センターで開催された『阪大外国語学部×みのお市民活動センター マンスリー多文化サロン』に際して、「イタリア～美食の旅～」という箕面市民向けの公演を行った。</p>	